※令和３年度以前入学生用

学校番号	T3037

令和５年度　公民科

教科	公民	科目	政治・経済	単位数	２単位	年次	４年次
使用教科書	高校政治・経済　新訂版（実教出版）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・日本国憲法に対して立憲主義という概念を基本軸を据える。
・国際的な政治や経済活動の事象に「なぜ」の視点を持つ。
・歴史を背景とした世界の国の諸事情を踏まえ、現在の日本の在り方を考える。

2　学習の到達目標

・諸資料に親しみ、民主主義に対する歴史的背景を学ぶとともに現代政治への関心を高める。
・現代の諸課題を政治経済を中心とする認識と結び付け政治的・経済的観点から考察することができる。
・世界の国際関係を地理的条件や日本の歴史的条件と関連付けながら理解し、良識ある公民としての自覚と資質を養う。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	現代社会の政治的諸問題に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追究するとともに、国際社会に主体的に生きる市民としての責務を果たそうとする。	現代政治や経済の諸課題について憲法を中心とした観点から考察し、国際社会の変化を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。	近現代を中心とする世界の政治や経済に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。	現代社会を中心とする世界の政治や経済についての基本的な事柄を政治や経済についての基本的語句と関連付けながら理解し、その知識を身につけている。
評価方法	ワークシート 受講状況観察	定期考査 ワークシート 受講状況観察	定期考査 ワークシート 授業状況観察	定期考査 ワークシート 小テスト
	〔主題学習〕 振り返りシート	〔主題学習〕 レポート 報告会での発表内容	〔主題学習〕 ポスター	〔主題学習〕 内容のまとまり
	※「主題学習」とは主題を設定して行う学習活動で、適切な時間を確保して行う。			

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和３年度以前入学生用

４ 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
前期	日本国憲法の基本的性格	・日本国憲法の基本的性格 ・日本の政治機構	○	○	○	○	a:日本国憲法とそれをとりまく歴史、世界の憲法と歴史のつながりに関わる主題を意欲的に考察し、立憲主義政治思想への関心を高めようとしている。 b:設定された主題について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:設定された主題について、事例の考察に必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d:設定された主題について、政治的条件や機構について日本国憲法と関連付けながら理解し、その知識を身につけている。	ワークシート 受講状況観察
	民主政治の基本原理・現代の国際政治	・現代の民主政治 ・現代の国際政治(国家主権と領土)に関する概念を身につける	○	○ ○	○	○	a:現代に形成された民主政治の特質と、国際的な人権のありかたについて関心を高め、意欲的に追究しようとしている。 b:民主主義の原理、現代政治の特質を見いだし、地域社会の文化変容などと関連付けながら多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d:地域社会における民主政治と国際政治の政治現象の特質について理解し、その知識を身につけている。	定期考査 ワークシート 受講状況観察

※令和３年度以前入学生用

後期	現代経済のしくみ・現代経済と福祉の向上	・現代経済のしくみ ・現代日本の経済 ・現代経済と福祉の向上	○	 ○ ○	○ ○	○ ○	a:18 世紀後期以降の世界の様子について、社会の変化と新たな資本主義社会の成立、ヨーロッパの進出によるアジア・アフリカ・ラテンアメリカの変貌に対する関心を高め、意欲的に追究しようとしている。 b:日本の経済社会の特質を見いだし、グローバリゼーションの世界化・一体化と関連付けて、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:18 世紀後期以降の諸地域世界の変貌に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d:現代経済社会の変貌についての基本的な事柄を福祉国家政策と関連付けて理解し、その知識を身につけている。	定期考査 ワークシート 受講状況観察
	世界経済と日本	・現代の国際経済 ・現在日本の諸課題 ・国際社会の諸課題	○ ○ ○	 ○ 	○ ○	○ ○	a:20 世紀の諸地域世界の様子について、社会の変化と新たな国際経済社会の成立、アジア・アフリカ・ラテンアメリカの変貌に対する関心を高め、意欲的に追究しようとしている。 b:現代経済社会の諸地域世界の変貌の特質を見いだし、グローバリゼーションと関連付けて、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:18 世紀後期以降の諸地域世界の変貌に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d 諸地域世界の経済や政治の変貌についての基本的な事柄を世界の一体化と関連付けて理解し、その知識を身につけている。	定期考査 ワークシート レポート 受講状況観察

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:資料活用の技能　　d:知識・理解

※　原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。